

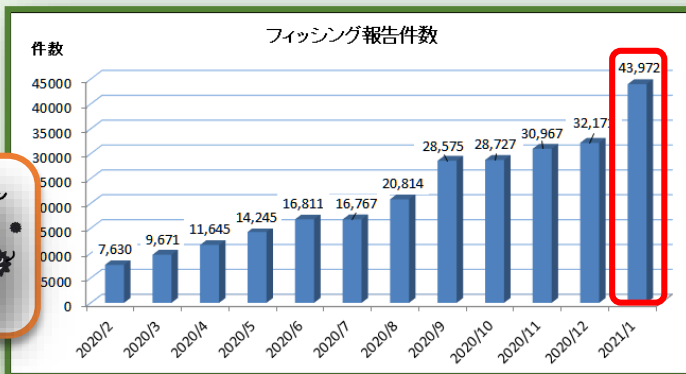


山梨県警察 公式ツイッターアカウント

<https://twitter.com/YamanashiPolice>

フィッシングによる被害があとを絶ちません。フィッシング対策協議会は、先月のフィッシング報告件数が4万件を超え、前月から1万件以上増加したと発表しました。

元記事：<https://www.antiphishing.jp/report/monthly/202101.html>



フィッシングに気を付けましょう

実際よくあるフィッシングの例

お荷物のお届けにあがりましたが不在の為持ち帰りました。ご確認ください。
[http://\[redacted\].duckdns.org](http://[redacted].duckdns.org)

Amazon アカウントの情報を更新する必要があります。
[https://account.amazon.\[redacted\].com/](https://account.amazon.[redacted].com/)

リンクをタップすると、ネットバンクなどにそっくりな偽サイトに飛ばされ、**個人情報やクレジットカード情報等を盗まれてしまう!** また、勝手にフィッシングメールを送信する**ウイルスに感染すること!**

リンクをタップすると、本物そっくりな偽サイトに飛ばされ、騙されてログインしようとするれば、**アカウント情報や個人情報等を盗まれてしまう!**

右の表は、セキュリティ会社が発表した、フィッシングに悪用されているブランドのTOP10です。ユーザー数の多いブランドばかりなのがわかります。**動揺を誘い、焦らせて判断力を奪い、騙す手口です。** 犯罪者は皆さんの財産を狙っています。インターネットも、自衛が必要です。

順位	2020年11月度	2020年12月度
1	auじぶん銀行	楽天
2	Facebook	Amazon
3	Amazon	三井住友カード
4	楽天	auじぶん銀行
5	三井住友カード	JCB
6	総務省	アプラス
7	Microsoft	Microsoft
8	三菱UFJニコス	au
9	JCB	Outlook
10	アプラス	オリコ



参照元：<https://www.onlinesecurity.jp/>